

みなしご通信



香川県豊島でTNR204匹

瀬戸内海に浮かぶ香川県豊島(てしま)でTNRを実行するきっかけは、私たちが年に2回開催している岡山TNRに来ていた、香川ナンバー車に乗った《おとなしそうなお姉ちゃん》。軽自動車にケージを一杯一杯積んで20匹ぐらい連れて来ていたので私から話しかけたのです。そしたら個人ボランティアというほどでもなくただ増え続ける猫をなんとかしたい…と語っている普通の人。「大変だ」とか「協力者がいない」とかいよいよマイナスなことを言わないししっかりした人で大量のケージも黙って自分で買いそろえていて簡単に言う《この意地悪な中谷》が『なにかしら私に協力させて!』と思える人だったのです。



その後もお姉ちゃんは岡山TNRに参加するだけでなく広島本部まで終生飼養で猫を連れて来たり黙々と努力しておられたので『豊島TNRやる?』と私から持ち掛けたのです。「やりたいです!」と即答でした。があとは私の出す条件3つをクリアできるかです。
★餌やりに責任を持たせるために手術代は有料。無

料だとまた同じように無責任に餌を与えますから。私はそんな人をこれまでイヤと言うほど見ているので。
★島民にTNRを周知すること。周知しないとせっかく手術をしてもかわいそうな目に遭うのは猫ですから。
★手術会場は公共の建物を借りること。この理由は簡単ですよね。行政も納得したという事実になりますから。彼女は私が出した条件を《すべてクリア》してきてたので私も自分のハードルを高くしました。『200匹やろうや!』簡単に言いましたが、さあ大変(笑)。
そんなこんなで始まりました、豊島TNR。島の漁師のオジちゃんたちが前日の捕獲から大活躍だったそう。『無理にボランティアは集めなくていいよ』と言っていたのですがお姉ちゃんの姿に賛同した職場の同僚をはじめ島の人がたくさんお手伝いに来ていました。豊島の猫は比較的健康な子が多かったです。食べものが豊富なのと車が飛ばさな

いのと島の人たちの《人柄がいい》から猫が受けるストレスが少ないのだと思います。香川県は弘法大師空海の生まれ故郷だからかお接待文化が根付いているし優しいというか穏やかというか、親切な人が多いと私は思います。豊島の猫は抱いてみると予想よりずっしりと重いです。体重が重いことは精神的に健康だという証拠ですからね!女の子



【メロン、静かな別れ】そろそろお別れだな…思ってた広島に連れ帰った山羊のメロンおばさん。広島では毎日皮下補液をして群馬の猿ヶ京から届いたりんごを毎日食べ、いまわのきわ『この8年間、お前は幸せじゃったか?』と聞くと頭を高く上げて答えたメロン。『そくかそくか…そう思うてくれるんか』と言って田原君と交代して10分後の11月25日午後10時40分、かつて福島県檜葉町で青草を食べているところを発見した田原君にヨシヨシされながら、静かに逝ってしまいました。広島で火葬して遺骨となったメロンは来月私たちと一緒に栃木拠点に行つて大好きだったマリリーの横に眠ります。メロンはマリリーのことを大好きじゃったからね。

でも5kg級の子が多かったです。ほとんどの子のお腹がノミの糞で真っ黒になるぐらいでした…が無問題!全員に3ヶ月効くノミ&マダニ駆除薬「ブラベクト」をつけたから♪
先生方のおかげで香川県豊島TNRは予定頭数をクリアし204匹でした。いつまでも居たいぐらい気持ちのええ島でした。また来ようや!

広報紙チェック



先日、広島市動物管理センターに行ったら広島市発行の広報紙が貼ってあり、そこには「人と動物が共生するまち」と書いてありました。『どれどれ』と小根性で読んでみました。：とその前に広島市民である私が各家庭に配達されているハズの広島市発行の広報紙を見てないってのも問題で少しは行政が発行するものを読まなきゃ…。

地域猫について書いてある！そもそも広島市の地域猫活動の軸を作ったのは「このわたくし」と当時センターにいた阿部獣医ですからね。そりゃ〜全国でも唯一無二の素晴らしいシステムですよ♪広島市の地域猫活動は不妊手術とワクチン接種、ノミマダニ駆除など頭数制限もなくすべて無料で執刀は広島市の職員獣医師。その技術たるやそりゃ〜見事なもので当時うちの付属の病院内で山口先生から直々に講習を受けたわけですから《完璧》早いし上手いし言うことナツシングです♪草津南の町内会のことと書かれています。3年前かのう…私が草津南の自治会長のところに捕獲器を持って行ったのは…あのころは野良猫問題に頭を抱えられててこんな笑顔じゃなかったのう。草津南だけじゃなく当時はどこの町内会も地域猫活動に対しては半信半疑…というかほぼ《うさぐさい話》だと思っただけ、私も広島市の動物管理センターから「〇〇町の説明会と一緒に行ってください」とよく呼び出されたものですよ。私が行ったほうが余程うさぐさいでしょうにね(笑)



生後8ヶ月までお母さんにベッタリなニホンザルの子ども。確かに生後4ヶ月のうちのヒロシも《人間界のお母さん》である私にベッタリ。私の姿が見えなくなるとキヤ〜キヤ〜泣き叫びます。そんな甘えん坊なヒロシですが日に日に運動能力が上がり木から木に飛び移るために必要な俗にいう《水かき》もずいぶんと発達してきています。生後4ヶ月の彼でも、すでに2mぐらいなら軽くひとつ飛びます。あきらを保護したころはニホンザルは泳ぎも上

以上望まれない命を増やさないために不妊手術を施し町内会レベルで食餌やトイレの管理をする。まずはここからです。

ヒロシ飛びます

1月の予定
 8日||北本TNR||15
 日||瀬戸TNR||28日||
 鹿児島TNR||29・30
 日||延岡TNR

手いので泳ぐための水かきだと思っていきましたが、実はムササビと同じで木から木へ飛び移るための水かきだったんですね。なにはともあれ猿のお母さんは大変です。まだ私は人間ですからミルクだって薬局に行けば簡単に買えるし果物だってヒロシファンの方から送ってもらつとる…けど猿のお母さんは子どもに飛びかかれて首を痛めても※今私は首を痛めとりません(笑)その子どもを抱いて木から木へ飛び移りながら子どもの食べ物と自分の食べ物を探さなければならんです。だからニホンザルは毎年子どもを産まないのではありません。命つてすごい…命つて尊い。

NPO法人(特定非営利活動法人)
犬猫みなしご救援隊
 www.minashigo.jp

犬猫みなしご救援隊
 〒731-0234
 広島県広島市安佐北区可部町大字今井田690-2
 TEL : 082-812-3745 FAX : 082-815-2711

みなしご通信のバックナンバーは、公式ページ
<http://www.minashigo.jp/newpaper/index.html>に掲載しております。

スマホをかざすだけで募金ができる

 JAPAN GIVING
 株式会社 2014.12.10 設立

ソフトバンクの「かざして募金」、ジャパングIVINGで寄付ができます。
<https://japangiving.jp/supports/1281> 皆さまからのご支援、よろしくお願いたします。